



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 プロシップ

コード番号 3763 URL <http://www.proship.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川久保 真由美

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 馬庭 興平

TEL 03-5805-6121

四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	701	△13.8	158	△28.2	166	△25.2	109	△23.3
28年3月期第1四半期	814	12.9	220	50.4	222	50.0	143	53.9

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 104百万円 (△27.5%) 28年3月期第1四半期 144百万円 (54.0%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	29.26	29.13		
28年3月期第1四半期	38.49	37.79		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
29年3月期第1四半期	7,902	6,430	80.9			
28年3月期	7,789	6,620	84.6			

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 6,392百万円 28年3月期 6,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
29年3月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	4,000	12.2	1,225	△1.7	1,250	0.0	822	0.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	3,757,000 株	28年3月期	3,757,000 株
29年3月期1Q	7,576 株	28年3月期	7,576 株
29年3月期1Q	3,749,424 株	28年3月期1Q	3,715,959 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀による金融緩和を背景に雇用環境や企業収益が改善しており、景気は緩やかな回復傾向が続いております。一方で、新興国経済の減速懸念や、英国のEU離脱問題などにより、株式相場や為替相場の不安定な動きが続くなど、外国経済を発端とする景気の下振れリスクが増しております。

情報サービス産業におきましては、より一層のグローバル化が進む中で、企業のグローバル経営の課題解決に向けたIT投資意欲は高まっております。

このような状況下で当社グループは、IFRS（国際会計基準）対応や海外24ヶ国の税制対応等を主軸としたグローバルでの経営管理システムの導入を進めてまいりました。また、特定業種に特化した販売管理システムの提案、サービス強化にも務めてまいりました。

さらに、2016年4月に主力の固定資産システムの新バージョンをリリースいたしました。「組織や企業の再編」、「海外への展開」、「多様化する業務」といった企業ニーズに応え、ダイナミックに企業の資源の有効活用を支援することで、顧客の企業価値向上に貢献してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は1,209百万円(前年同期比54.0%増)と大幅に伸びましたが、売上計上は第2四半期以降となることから、当第1四半期連結累計期間においては、売上高701百万円(同13.8%減)、営業利益158百万円(同28.2%減)、経常利益166百万円(同25.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益109百万円(同23.3%減)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

①パッケージソリューション事業

主力の固定資産ソリューションにおいて、IFRS（国際会計基準）対応やシステム再構築ニーズ等から新規ユーザーの獲得及び既存ユーザーへのバージョンアップ提案を行いました。また、販売管理ソリューションにおいては、特定業種に特化した提案活動等を行ってまいりました。

この結果、受注高は1,173百万円(前年同期比63.1%増)と大きく増加いたしました。第2四半期以降の売上計上となることから、当第1四半期連結累計期間における売上高は664百万円(前年同期比13.3%減)、営業利益は149百万円(同29.2%減)となりました。

②その他事業

その他事業におきましては、既存顧客の予算動向の影響を受け、売上高は減少しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は37百万円(前年同期比22.1%減)、営業利益は8百万円(同6.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結累計期間末における流動資産は6,554百万円となり、前連結会計年度末に比べ138百万円増加いたしました。これは主に、前連結会計年度末の売掛金が回収されたこと等から、売掛金が172百万円減少したものの、現金及び預金が322百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,348百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少いたしました。

この結果、総資産は7,902百万円となり、前連結会計年度末に比べ113百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結累計期間末における流動負債は1,250百万円となり、前連結会計年度末に比べ303百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が175百万円減少したものの、パッケージ保守に伴う前受金増加等によりその他が501百万円増加したことによるものであります。また固定負債は222百万円となりました。

この結果、負債合計は1,472百万円となり、前連結会計年度末に比べ304百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結累計期間末における純資産合計は、6,430百万円となり、前連結会計年度末に比べ190百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は80.9%(前連結会計年度末は84.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、企業のグローバル経営の課題対応やIFRS（国際会計基準）対応を契機とするシステム刷新等による受注が増加しており、今後も受注、商談数の増加を見込んでおります。

以上のことから、平成28年5月6日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,469,046	5,791,783
売掛金	688,990	516,301
有価証券	100,000	-
仕掛品	79,364	161,624
貯蔵品	1,292	1,544
その他	77,240	83,681
流動資産合計	6,415,935	6,554,934
固定資産		
有形固定資産	23,879	20,843
無形固定資産		
ソフトウェア	171,662	155,855
その他	2,614	2,614
無形固定資産合計	174,277	158,470
投資その他の資産		
投資有価証券	910,468	902,542
その他	264,674	266,204
投資その他の資産合計	1,175,142	1,168,747
固定資産合計	1,373,299	1,348,060
資産合計	7,789,235	7,902,995
負債の部		
流動負債		
買掛金	113,470	105,329
未払法人税等	235,151	59,879
賞与引当金	58,267	53,158
役員賞与引当金	24,400	8,750
受注損失引当金	177	6,758
その他	514,982	1,016,315
流動負債合計	946,448	1,250,191
固定負債		
役員退職慰労引当金	109,600	109,600
退職給付に係る負債	112,545	112,880
固定負債合計	222,145	222,481
負債合計	1,168,594	1,472,673

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	431,125	431,125
資本剰余金	505,707	505,707
利益剰余金	5,676,397	5,486,151
自己株式	△7,117	△7,117
株主資本合計	6,606,112	6,415,867
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,697	△23,773
その他の包括利益累計額合計	△18,697	△23,773
新株予約権	33,225	38,228
純資産合計	6,620,640	6,430,322
負債純資産合計	7,789,235	7,902,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	814,403	701,958
売上原価	334,089	298,464
売上総利益	480,314	403,493
販売費及び一般管理費	259,917	245,248
営業利益	220,396	158,244
営業外収益		
受取利息	480	5,117
受取配当金	110	1,668
その他	1,044	1,236
営業外収益合計	1,635	8,022
営業外費用		
為替差損	-	255
営業外費用合計	-	255
経常利益	222,031	166,011
特別利益		
新株予約権戻入益	949	597
保険解約返戻金	1,612	600
特別利益合計	2,562	1,197
税金等調整前四半期純利益	224,594	167,208
法人税等	81,581	57,499
四半期純利益	143,013	109,708
親会社株主に帰属する四半期純利益	143,013	109,708

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	143,013	109,708
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,295	△5,075
その他の包括利益合計	1,295	△5,075
四半期包括利益	144,308	104,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	144,308	104,632

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第1四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	712,289	66.5	1,154,806	69.6
保守	460,913	58.2	1,844,069	3.1
受託開発	19,640	△7.6	15,475	△38.5
運用管理等	16,931	△62.6	52,445	315.8
合計	1,209,773	54.0	3,066,795	22.3

(注) 1. 金額は販売価格によって変わります。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

②販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	
	売上高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	354,407	△26.4
保守	310,271	9.2
受託開発	12,280	△12.4
運用管理等	24,999	△27.2
合計	701,958	△13.8

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。

3. 運用管理等には商品売上を含んでおります。